

新北市藝遊

新北市ニューアート新北市博物館と芸術文化情報

日文版

4

Apr. 2021

カバーストーリー

2021 新北読書フェスティバル

この土地での生活において、新北の思い出やイメージはどのようなものでしょうかこの2021年、新北市立図書館は、「読書」を通じて本都市の多様な風貌を深く体験できるよう皆様をいざないます。

「〇〇」で新北を読む

休日に、美しくゆったりとしたサイクリングロードで、ゆっくりと新北河浜の美しさを楽しむのが好きな方は、「自転車」で「新北」を読んでみては？おめでとうございます！これで、今回の新北市読書フェスティバルが伝えたい「読書の主要任務」が達成されました。

過去、現在、未来のこのうちのどれを読みたいかに関わらず、ご自身の新北での生活の背景や経験に応じて、「『〇〇』で新北を読む」という形で二重かぎっこ引用符の間の中の空欄を埋め、「ルーロー飯」、「街ブラショッピング」、「登山」など、様々な側面から新北を読んでみてください。ぜひ、この都市に新しい命を吹き込み、読者の新北への印象を呼び覚ましてください。

シリーズイベント1 新北市を読み解く in 新北市政府ビル

2021年新北読書フェスティバルのメインイメージに合わせて、新北市政府1階ロビー中央メイン展



示エリアおよび東西両側にあるサブ展示エリアでは、関連するスタイルの本を選ぶことにより、新北市の風貌を「解釈」することができます。この他、中央メイン展示エリアには、「新北市を読み解く」という大型プロジェクションインスタレーションが設置され、本をめくるといった体験を通して、異なる時空の新北市に読者を引き込みます。サブ展示エリアには「大型本インスタレーション」を設置しており、メイン展示エリアの「本を開くことは、特定の時空に飛び込むようなもの」という視覚的イメージと呼応し、「私は、『世代』、『産業』、『教育』、『交通』を通して新北市を読み解く」という様々な切り口により、新北市の特色あるテーマに焦点を当てています。同時に、20回もの読書サロンを開催し、各界のプロをお招きしてテーマ講演会を行います。各分野の大物が皆さんの間近で、生活における経験や逸話をご紹介します。

シリーズイベント2 多様な屋外読書イベント

また、新北市政府の周辺広場でも、特設会場にて「朗読ステージ」イベントが開催されます。二連休に、著名な歌手や地元のパフォーマンスグループなどが、音楽と文芸青年風を融合させた「シンフォニックリーディング」公演を行います。同時に、メインステージ両脇には、多元なテーマに沿ったいろんな造形の書店ブースや5つの親子向け「絵本テント」エリアが設けられます。さら

に、美学マーケットや独立出版エリアが設けられ、活気と情報に満ちたブックマーケットが展開されます。そして、これまで公開されなかった特別企画として、新北の特色に異なった言語を組み合わせた「詩人の小道」、優美な文芸青年の雰囲気「SNS映えフォトゾーン」などが用意されています。万卷の書を読むは、万里の道を行くに似かず。新北市図書館で新北を読み解き、面白くオルタナティブな読書イベントを次から次へと「楽しみながら読み解いて」ください。



2021 新北読書フェスティバル

- 04/23-05/02
- 新北市立図書館本館、分支部図書館
- ☎ 02-2953-7868#8006
- 🌐 www.library.ntpc.gov.tw



水金九・大地の博物館特別展

黄金博物館は現在、ジオパークをテーマとする特別展を開催中。同展では、ジオパークの発展の歩みと、水金九（水湔洞・金瓜石・九份）地区の豊かな地質遺産を展示しています。詳細は黄金博物館の公式ページをご覧ください。



- 📅 会期 即日より 05/30 まで
- 📍 場所 新北市立黄金博物館

- 📍 新北市瑞芳区金光路8号
- ☎ 02-2496-2800
- 📅 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚗 台北—金瓜石: 台北 MRT「忠孝復興」駅2番出口前にて基隆客運(バス) 1062系統に乗車→瑞芳、九份を経て終点「金瓜石(黄金博物館)」にて下車。



2020 台湾国際陶芸ビエンナーレ

世界5大陸の陶芸家たちが精練した109点の現代陶芸作品を展示。創作テーマは各地から取り込まれ、様々な陶土、釉薬、焼成方法により、社会の現実を的確に表現し、土との触れ合いの痕跡を留めながら、瞬時に変化する世界から生じた思惟を伝達しています。



- 📅 会期 即日より 05/09 まで
- 📍 場所 新北市立鶯歌陶磁博物館

- 📍 新北市鶯歌区文化路200号
- ☎ 02-8677-2727
- 📅 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚗 鉄道→台湾鉄道の区間車に乗車して鶯歌駅にて下車。文化路の出口から右折して文化路老街商圏から文化路に沿って徒歩10分。



赤琥珀—紅茶文化特別展

詩的な視点から紅茶の成り立ちの謎を解析し、紅茶がどのように西洋に伝わって世界を風靡していったのかなど、台湾の輝かしい紅茶貿易の歳月を探ります。現代の紅茶の新しい姿をまとめ、紅茶がどのように世界や人々の生活を変えていったのかをお伝えします。



- 📅 会期 即日より 11/08 まで
- 📍 場所 新北市坪林茶業博物館

- 📍 新北市坪林区水德里水鏡漚坑19-1号
- ☎ 02-2665-6035
- 📅 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-17:30 (第一月曜日休館)
- 🚗 MRT→新店駅で下車し、923または緑12の新店客運バスに乗り換えて坪林中学駅で下車、徒歩約5分で到着します。



新北市立淡水古蹟博物館

古跡群を守るために創立された台湾で初めての博物館淡水紅毛城、小白宮(清末期淡水税関の税務司の官邸)、滬尾砲台、淡水税関砲頭、淡水街の街長・多田栄吉故居、淡水日本警官宿舎、ダグラス洋行(得忌利士洋行)の6つの歴史的建築物と、27の歴史的ランドマークで構成されています。



- 📅 会期 即日より
- 📍 場所 淡水紅毛城

- 📍 新北市淡水区中正路28巷1号
- ☎ 02-2623-1001
- 📅 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚗 MRT→淡水信義線の淡水駅紅26番線、836番線のバスに乗車各古跡スポットのバス停で下車。



タイ、多様な容貌—タイ文化特別展

タイの人々の軌跡と物語を紹介する今回の展示。シャムと中国の出会いから出発し、多様な角度から、現代のような民族国家となる前の多元的な容貌を様々な角度からお見せします。



会期 03/27 より 09/05 まで
場所 新北市立十三行博物館

📍 新北市八里区博物館路 200 号
☎ 02-2619-1313
🕒 09:30-17:00 (第一月曜日休館)
🚶 淡水線「淡水駅」→渡し船→紅 13 番バス→十三行博物館、または、渡し船→紅 22 番バス、704 番バス→仁愛路口→徒歩 5 分→十三行博物館。



華やかで精細な織物芸術

泰雅(タイヤル)族は台湾原住民の中で最も機織りに長けた民族です。伝統的な衣服の多くがカラムシを主原料としており、更に色鮮やかな毛糸や貝殻装飾をあわせています。織物の衣服・飾りには、上着、胸当て、スカーフ、スカート、頭飾りなどがあり、且つ地区により色彩も異なります。



会期 即日より
場所 織物展示エリア

📍 新北市烏來區烏來里烏來街 12 号
☎ 02-2661-8162
🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
🚶 MRT 新店ラインで終点・新店駅へ。新店客運 849 号バスに乗り換えて烏來メインステーションで下車。



板橋・府中エリアでリアル謎解きゲーム：『古都追跡』シリーズ第 4 シーズン

延べ 30,000 回の視聴回数を誇る、大人にも子供にも大人気のリアル謎解きゲームの最終シーズンが間もなく登場します。このゲームコンテンツは、あらゆる年齢層に適しています。新年の連休期間、大人も子供も林家花園へぜひ足を運び、冒険をお楽しみください。



会期 即日より
場所 国定古跡林本源園邸

📍 新北市板橋区西門街 9 号
☎ 02-2965-3061#23
🕒 09:00-17:00 (第一月曜日休館)
🚶 MRT → 板南線(青ライン)「府中駅」で下車し、1 番出口から徒歩約 8 分。



2021 新北市美術展

4 月 1 日から 4 月 30 日まで申し込みを受け付けます。水墨画、書道、篆刻、ガッシュ、彫塑の各部門において、中華民国の国籍の方、または中華民国の居留証(滞在許可証)をお持ちの外国籍の方の参加をお待ちしております。詳しくは、「新北市芸文中心」サイトでご確認ください。



会期 04/01 より 04/30 まで
場所 新北市芸術文化センター

📍 新北市板橋区莊敬路 62 号
☎ 02-2253-4417
🕒 09:00-17:00 (第一月曜日休館)
🚶 MRT 板南ライン(ブルーライン)で新埔駅へ。4 番出口を出て右折し、横断歩道を渡り文化路二段 182 巷まで直進し、右折。再び直進し約 3 分で到着。



潜在的官能—メディアアートグループ展

4 名の現代アーティストが、芸術作品により鑑賞者をより深い思考の饗宴へと誘っています。テキストをシフトさせる、トランスレーションを記憶させる、感覚を再構築するといった局面から切り込んだメディアアート作品は、鑑賞者をより深い思考の饗宴へ誘います。



会期 04/03 より 04/16 まで
場所 435 芸術文化特区

📍 新北市板橋区中正路 435 号
☎ 02-2969-0366
🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00 (第一月曜日休館)
🚶 MRT → 板南線(青ライン)「板橋駅」で下車し、2 番出口から板橋バスステーションで 310、307、810、857、786 バスに乗り、「板橋中学、板橋 435 芸術文化特区」で下車。



新莊文化芸術センター—芸術文化を継承し伝える基地

赤レンガがメインの外観は、ライトシアンとライトグレーの石が組み合わせられ、丸みがかったデザインになっています。空間は多機能で多元化した設計で、演芸ホール、芸術ホール、刊行物コーナー、閲覧コーナー、布袋劇文物館があります。芸術文化の領域を引き続き無限に拡張し続けていきます。



会期 即日より
場所 新莊文化芸術センター

📍 新北市新莊区中平路 133 号
☎ 02-2276-0182
🕒 月曜～金曜 09:00-21:00、土曜～日曜 09:00-17:30
🚶 MRT「新莊」線に乗り、新莊駅で下車。1 号出口で 257 に乗り換え、「新莊プール駅」で下車。



光と影の物語—邱惠琳マルチメディア個展

「イシスのヴェール」とは、隠された秘密や隠された真理のメタファー。邱惠琳先生の絵に描かれた線は、動きと静けさが交互に現れ、時間の抽象的な特性が綿々と連なり、現代美術版のイシスのヴェールを連想させます。



会期 03/26 より 05/09 まで
場所 新北市客家文化園区

📍 新北市三峽区隆恩街 239 号
☎ 02-2672-9996
🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00 (第一月曜日休館)
🚶 板南線(青ライン)「永寧駅」→台北客運バス 917、981 三鶯線先導バス



甬道を体験しよう

日本統治時代に造られた弾薬輸送用の通路は、各部屋との仕切りがクロスするように設計されており、弾薬と人を護るようになっていました。合計 10 の出入り口があります。戦後、軍人とその家族が入居してからは、子供たちの探検ごっこの秘密基地となりました。



会期 即日より
場所 空軍三重一村

📍 新北市三重区正義南路 86 巷
☎ 02-2979-1815
🕒 10:00-18:00 (第一月曜日休館)
🚶 MRT「中和新蘆線-迴龍線」に乗り、「台北橋」で下車後、徒歩で文化南路→福德南路→正義南路 86 巷を進みます。



都市の河川—『泥モンスター』原画特別展

瓦窯溝は双和地区(中和区と永和区)を流れる都市の河川です。人々がかつて、この川で水泳や釣りを楽しんだり、船を走らせたりしましたが、都市の急激な発展によって川幅が狭くなり、瓦窯溝は徐々に表情を変えていきました。本展では、絵本『泥モンスター』(原題『醜泥怪』)を通して、瓦窯溝の自然と人文の姿を皆様にご覧に入れます。



会期 04/10 より 05/02 まで
場所 新北市美麗永安芸術文化センター

📍 新北市中和区中和路 390 号 2 階
☎ 02-2929-8830
🕒 11:00-19:00 (第一月曜日休館)
🚶 MRT オレンジラインで永安市場駅下車。

